

都市消防委員会
説明資料

令和3年3月15日

消防局

目 次

	頁
1 主な政令指定都市における女性消防官の状況について……………	1
2 消防力の整備指針の充足状況について……………	2
(1) 令和元年度……………	2
(2) 令和2年度……………	2
3 消防学校における主な新型コロナウイルス感染症対策について……………	3
4 救急救命士運用開始までの過程について……………	4
5 消防団について……………	5
(1) 消防団詰所等工事費負担金を交付した工事件数……………	5
(2) 消防団詰所の基本的な整備スケジュール……………	5
(3) 市が整備する消防団車両……………	6
6 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業における 令和元年度の実績について……………	7
7 家具転倒防止ボランティアについて……………	8
(1) 年齢構成……………	8
(2) 派遣実績……………	9
8 高齢者世帯の防火指導の実施状況について……………	10
(1) 令和元年度……………	10
(2) 令和2年度……………	10
9 主な政令指定都市等の入電から医療機関収容までの平均所要時間について…	10

	頁
10 特別消防隊第三方面隊周辺の救急隊について……………	11
(1) 配置状況……………	11
(2) 出動件数……………	11
11 バイスタンダーへの対応状況について……………	12
(1) 応急手当感謝カード（バイスタンダーサポートカード）……………	12
(2) バイスタンダー保険……………	13
12 Net 119 緊急通報システム年代別登録者数について……………	14
13 消防署所の状況について……………	15
(1) 築50年以上の消防署所……………	15
(2) 仮眠室の個室化が未実施の消防署所数……………	16
(3) 女性専用施設を整備した消防署所数……………	16
14 指令センターの共同運用に向けたスケジュールについて……………	17

1 主な政令指定都市における女性消防官の状況について

令和2.4.1現在

区 分	全 消 防 官 (人)	女 性 消 防 官 (人)	女性消防官の割合 (%)
名 古 屋	2, 2 7 8	5 2	2. 3
横 浜	3, 8 0 7	1 4 3	3. 8
京 都	1, 7 6 6	8 1	4. 6
大 阪	3, 5 1 7	1 4 3	4. 1
神 戸	1, 4 2 0	5 0	3. 5

2 消防力の整備指針の充足状況について

(1) 令和元年度

平成31.4.1現在

区 分		基 準	現 有	充 足 率 (%)
施設	署 所	66	65	98.5
	車 両 等	291	286	98.3
人員	消防職員の総数	2,490	2,286	91.8
	警 防 要 員	1,981	1,848	93.3
	予 防 要 員	316	245	77.5
	庶務等の要員	193	193	—

(2) 令和2年度

令和2.4.1現在

区 分		基 準	現 有	充 足 率 (%)
施設	署 所	66	65	98.5
	車 両 等	291	288	99.0
人員	消防職員の総数	2,463	2,284	92.7
	警 防 要 員	1,961	1,848	94.2
	予 防 要 員	310	244	78.7
	庶務等の要員	192	192	—

注 基準は、毎年度4月1日現在における人口、防火対象物数等を確認し、見直しを行うものである。

3 消防学校における主な新型コロナウイルス感染症対策について

区 分		内 容
こ れ ま だ の 取 組 み	全 般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初任教育における休日の行動記録の提出及び登下校の分散¹ ・ 入校2週間前からの体調チェック表の作成及び提出 ・ マスクの常時着用及び手指消毒の徹底
	教 室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 座席間隔の確保及び換気の実施 ・ 飛沫感染防止フィルムの設置
	寮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初任教育における外出及び外泊の制限 ・ 専科教育等において寮での宿泊を中止 ・ 寮室内に間仕切りを設置
今後の取組み		<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの受講者が入校する初任教育において、消防学校だけでなく消防学校以外の施設を活用した分散教育の実施 ・ 庁内Web会議システムを活用し講義場所を複数の教室に分散させるなど、さらに感染防止に配慮した講義の実施 ・ 訓練用資器材の使用後の消毒の徹底など、消防学校における新型コロナウイルス感染症対応要領の改正

4 救急救命士運用開始までの過程について

区 分	内 容
救急隊員 資格取得	救 急 課 程 (250時間以上の座学・実技)
救急救命士 資格取得	救急隊員としての実務経験 (5年以上又は2,000時間以上)
	消 防 局 内 選 考 試 験
	救 急 救 命 士 養 成 教 育 (約7か月の座学・実技)
	救 急 救 命 士 国 家 試 験
運用開始に 向けた教育	救 急 救 命 士 就 業 前 教 育 (216時間以上の教育)
	救急救命士運用開始前プログラム (2日間の教育及び試験)
救急救命士として運用開始	

5 消防団について

(1) 消防団詰所等工事費負担金を交付した工事件数

区 分	給水衛生施設設置 (件)	修 繕 等 (件)	合 計 (件)
令和元年度	1	19	20
令和2年度	4	27	31

注 令和2年度は、令和3年3月1日現在の数値を示す。

(2) 消防団詰所の基本的な整備スケジュール

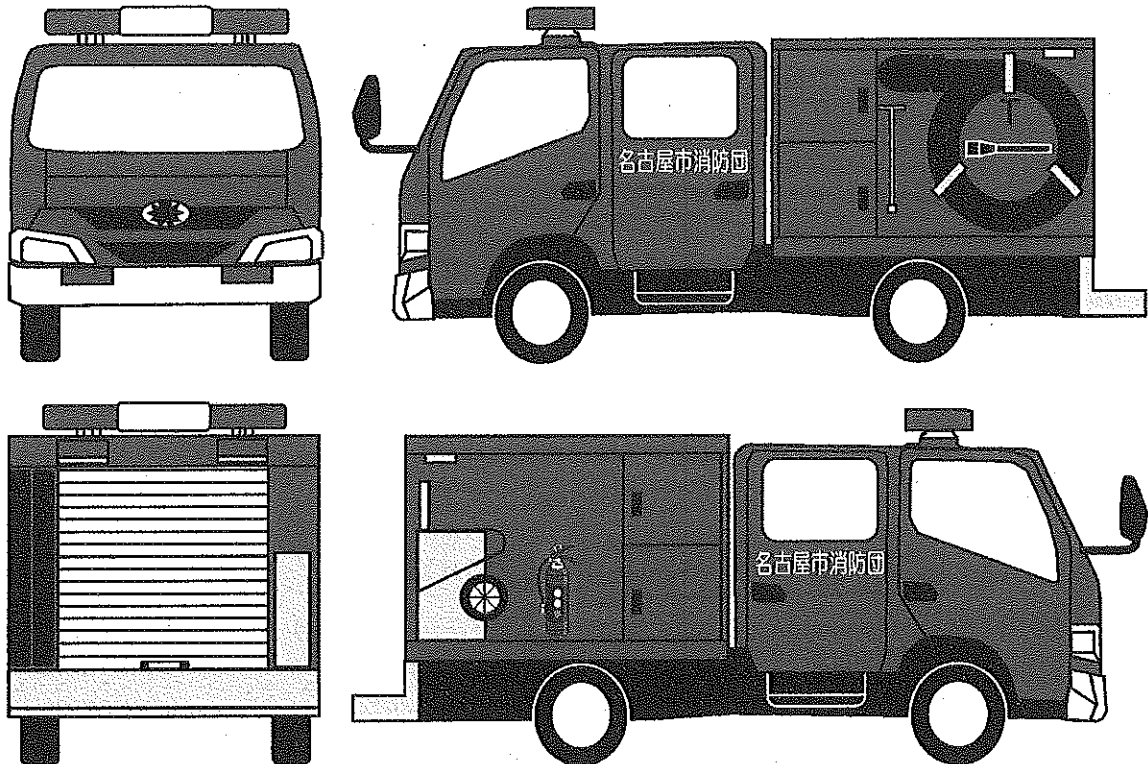
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
整備初年度	基本調査 (地盤調査・測量)											
	地域調整											
整備次年度	造成工事											
	事業者選定											
							設計・工事					
	地域調整											

(3) 市が整備する消防団車両

ア 主な仕様

区 分		内 容
シ ャ シ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通自動車ダブルキャブ（乗車定員5名以上） ・ オートマチックトランスミッション ・ 二輪駆動
ぎ装等	キ ャ ブ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤色警光灯、サイレン ・ スピーカー、アンプ、マイク
	荷台前部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防用ホース（14本）積載 ・ 震災レスキューセット積載
	荷台後部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業灯 ・ 吸管積載 ・ 可搬式ポンプ積載 ・ 折りたたみ式リアカー積載

イ 外観イメージ図



6 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業における令和元年度の実績について

区 分	実 施 学 区 (世帯)	主な木造住宅密集 地 域 を 含 む 学 区 (世帯)
家具転倒防止器具 (ねじ式、粘着式、ストッパー式)	12,620 (43.7%)	756 (41.4%)
家庭用簡易消火スプレー	11,259 (39.0%)	748 (41.0%)
感震ブレーカー	4,976 (17.2%)	322 (17.6%)
合 計	28,855	1,826

注 () 内の数値は、合計に対する割合を示す。

7 家具転倒防止ボランティアについて

(1) 年齢構成

区 分	令 和 元 年 度			令 和 2 年 度		
	男 性 (人)	女 性 (人)	合 計 (人)	男 性 (人)	女 性 (人)	合 計 (人)
30歳未満	2	0	2	2	0	2
30歳以上 40歳未満	4	0	4	4	0	4
40歳以上 50歳未満	13	1	14	11	1	12
50歳以上 60歳未満	25	6	31	23	5	28
60歳以上 70歳未満	70	3	73	64	4	68
70歳以上 80歳未満	124	7	131	143	8	151
80歳以上	20	2	22	21	2	23
不 明	5	1	6	0	0	0
合 計	263	20	283	268	20	288

注 令和元年度は令和2年3月31日現在、令和2年度は令和3年1月31日現在の数値を示す。

(2) 派遣実績

区 分	令 和 元 年 度 (軒)	令 和 2 年 度 (軒)
千 種	2 3	0
東	9	1
北	4 3	7
西	4 3	4
中 村	7 1	1
中	0	2
昭 和	4 4	1 0
瑞 穂	1	2
熱 田	2 5	1
中 川	9	0
港	6 5	2
南	2 0	6
守 山	3 5	1 0
緑	1 4 7	2 6
名 東	4 5	0
天 白	3 5	0
合 計	6 1 5	7 2

注 令和2年度は、令和3年1月31日現在の数値を示す。

8 高齢者世帯の防火指導の実施状況について

(1) 令和元年度

実施世帯	面会できた世帯	面会率 (%)
4, 472	3, 202	71.6

(2) 令和2年度

令和3.3.1現在

実施世帯	回答世帯	回答率 (%)
2, 200	767	34.9

注 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送による住宅防火の啓発及びアンケート調査を実施した。

9 主な政令指定都市等の入電から医療機関収容までの平均所要時間について

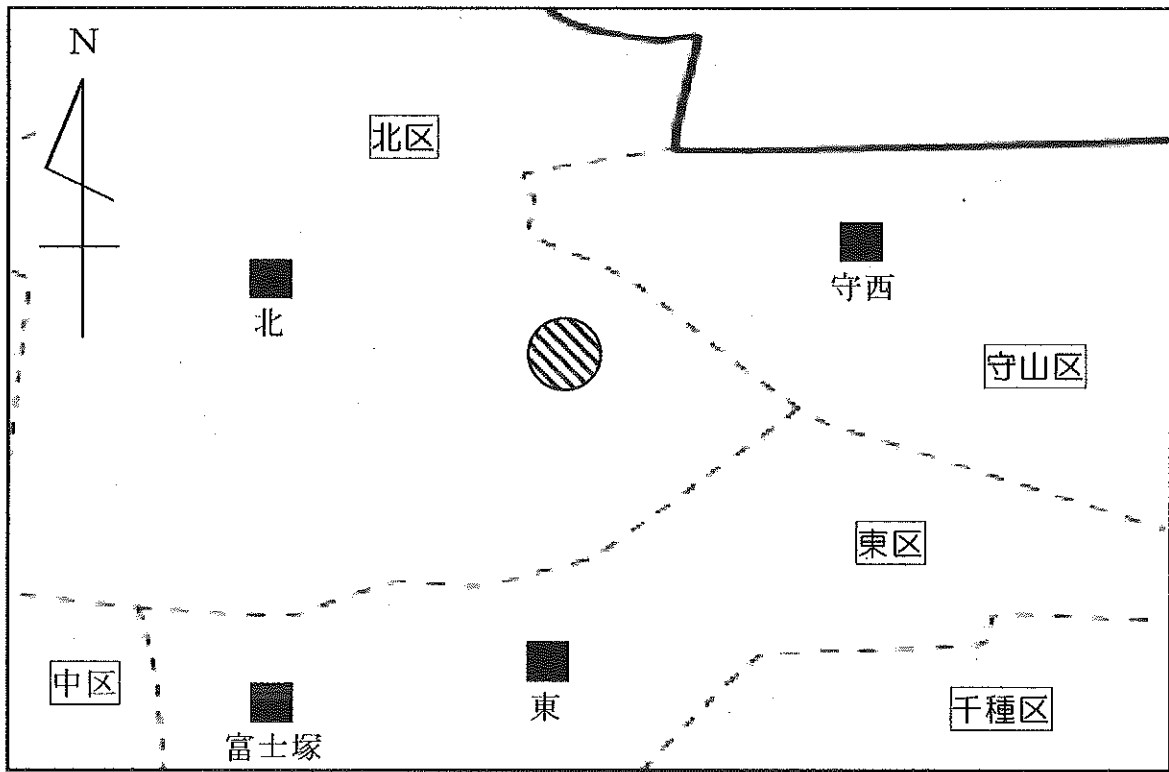
(単位：分)

区分	令和元年中	令和2年中
名古屋	31.1	31.4
京都	31.3	31.4
大阪	34.2	36.2
神戸	35.5	35.9
東京消防庁	49.1	51.0

10 特別消防隊第三方面隊周辺の救急隊について

(1) 配置状況

令和2.4.1現在



- 【凡例】
- : 区境界
 - ⊘ : 特別消防隊第三方面隊
 - : 特別消防隊第三方面隊周辺の救急隊

(2) 出動件数

ア 特別消防隊第三方面隊周辺の救急隊

令和2年中



救 急 隊	出 動 件 数
東	2, 9 3 6
富 士 塚	2, 9 8 0
北	3, 7 4 8
守 西	3, 0 5 6

イ 市内救急隊の平均

2, 6 3 1 件

11 バイスタンダーへの対応状況について

(1) 応急手当感謝カード（バイスタンダーサポートカード）

区 分	内 容	
配付対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救急現場において、心肺蘇生等の応急手当を実施した方 ・ 救急現場において、救急活動に協力した方 ・ その他救急隊長等が必要と認めた方 	
記載事項	表 面	 <p style="text-align: center;"> あなたの勇気と行動に感謝します Thank you for your bravery action 名古屋市消防局 Nagoya City Fire Bureau </p>
	裏 面	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>懸命に応急手当を行っていただき、ありがとうございました。応急手当を行ったことにより、こころや体に不安を感じられた際は、お気軽にご連絡ください。</p> <p>Thank you for your support in giving first-aid. Please feel free to contact us if you have any injuries or are worried about your health.</p> <p>【相談窓口】名古屋市消防局救急課 【Contact Info】Nagoya City Fire Bureau Ambulance Administration Division TEL: 052-972-3563 Mail: 00kyukyukanri@fd.city.nagoya.lg.jp 受付対応時間 平日 8:45～17:30 Work Hours Weekdays</p>  </div>

(2) バイスタンダー保険

ア 対象

本市の救急隊が出動した事案において、応急手当の実施状況及び応急手当により生じた傷害の状況を客観的に判断でき、他の法令等に基づく災害補償の対象とならない場合

イ 内容

区 分	対 象 事 由 等	金 額 (千円)	
死 亡 見 舞 金	傷害により死亡した場合	5, 0 0 0	
後 遺 障 害 見 舞 金	傷害により後遺障害が生じた場合 (後遺障害等級に応じた見舞金支給割合を乗じた額を支給)	5, 0 0 0	
入 院 見 舞 金	傷害の治療のため入院した場合	7日以内	3 0
		8日以上 15日以内	6 0
		16日以上 30日以内	9 0
		31日以上	1 5 0
通 院 見 舞 金	傷害の治療のため通院した場合	7日以内	1 5
		8日以上 15日以内	3 0
		16日以上 30日以内	4 5
		31日以上	7 5
感 染 検 査 見 舞 金	感染症のり患が疑われ、感染症の検査を受けた場合	1 5	
感 染 予 防 薬 投 与 見 舞 金	感染症のり患が疑われ、医師が必要と判断した場合	H I V	5 0
		B 型 肝 炎	4 0
		梅 毒	5
感 染 見 舞 金	血液検査等により、感染症のり患が認められた場合	3 0 0	
法 律 相 談 見 舞 金	損害賠償請求等がなされた場合	5 0	

12 Net119緊急通報システム年代別登録者数について

区 分	令 和 元 年 度 (人)	令 和 2 年 度 (人)
20歳未満	3	8 (5)
20歳以上30歳未満	4	9 (3)
30歳以上40歳未満	9	20 (8)
40歳以上50歳未満	15	30 (13)
50歳以上60歳未満	25	40 (9)
60歳以上70歳未満	27	37 (9)
70歳以上80歳未満	33	46 (5)
80歳以上	4	9 (3)
合 計	120	199 (55)

注1 令和元年度は令和2年3月31日現在、令和2年度は令和3年3月1日現在の数値を示す。

2 () 内の数値は、電子申請数を内数で示す。

13 消防署所の状況について

(1) 築50年以上の消防署所

ア 消防署

区 分	建 築 年 度
瑞 穂 消 防 署	昭 和 4 1 年 度
東 消 防 署	昭 和 4 2 年 度
西 消 防 署	昭 和 4 3 年 度
中 村 消 防 署	昭 和 4 5 年 度

イ 出張所

区 分	建 築 年 度
天 白 消 防 署 島 田 出 張 所	昭 和 3 9 年 度
緑 消 防 署 大 高 出 張 所	昭 和 4 0 年 度
西 消 防 署 山 田 出 張 所	昭 和 4 1 年 度
港 消 防 署 東 築 地 出 張 所	昭 和 4 1 年 度
中 川 消 防 署 尾 頭 橋 出 張 所	昭 和 4 2 年 度
中 川 消 防 署 富 田 出 張 所	昭 和 4 2 年 度
瑞 穂 消 防 署 堀 田 出 張 所	昭 和 4 3 年 度
港 消 防 署 東 海 橋 出 張 所	昭 和 4 3 年 度
千 種 消 防 署 吹 上 出 張 所	昭 和 4 4 年 度
昭 和 消 防 署 白 金 出 張 所	昭 和 4 4 年 度
千 種 消 防 署 覚 王 山 出 張 所	昭 和 4 5 年 度
東 消 防 署 富 士 塚 出 張 所	昭 和 4 5 年 度
守 山 消 防 署 守 西 出 張 所	昭 和 4 5 年 度

(2) 仮眠室の個室化が未実施の消防署所数

令和3.3.1現在

区 分	署 所 数
消 防 署	6
出 張 所	13
特 別 消 防 隊	3

注 消防署の総数は16署、出張所の総数は44所、特別消防隊の総数は5方面隊である。

(3) 女性専用施設を整備した消防署所数

令和3.3.1現在

区 分	署 所 数
消 防 署	10
出 張 所	5
特 別 消 防 隊	0

注1 女性専用施設とは、女性用の仮眠室、浴室及びトイレをいう。

2 消防署の総数は16署、出張所の総数は44所、特別消防隊の総数は5方面隊である。

14 指令センターの共同運用に向けたスケジュールについて

時 期	事 項
令和2年度	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">システム 基本調査</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同運用に関する基本協定及びシステム実施設計に関する協定を関係地方公共団体の長と締結 (10月30日締結) </div>
令和3年度	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">システム 実施設計</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ システム工事に関する協定を関係地方公共団体の長と締結 </div>
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ システム更新事業者の選定
令和5年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">システム 工 事</div>
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務委託に関する規約について関係地方公共団体の議会の議決を経て制定、告示するとともに知事へ届出 ・ 委託費（事務委託）に関する協定を関係地方公共団体の長と締結
令和7年度	<p style="text-align: center;">指令センターの共同運用開始</p>